

# 人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
三朝町	大柿集落	令和4年3月31日	—

## 1. 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	6.4 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	6.4 ha
③地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	3.1 ha
i うち、後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.2 ha
ii うち、後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	-ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積	2.1 ha

## 2. 対象地区の課題

- 耕作していた農家の高齢化と生産性の課題もあって次々とリタイヤする過程の中で、集落唯一の農家を中心になって水田の維持管理をしているが、高齢となり集落内の担い手の確保が喫緊の課題となっている。
- 有害鳥獣による農作物の被害が多く、実収の減と併せて精神的負担も大きい。

## 3. 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

担い手の確保について、近く定年退職が見込まれ就農に意欲のある者を中心に面的集積を含め、作業効率の向上や農業用機械の共同利用を図る。

## 4. 3の方針を実現するために必要な取り組みや、地区内農業を守るための取り組み

- 中心的担い手に集約される農地は、13筆2.1ヘクタールとなり作業効率の向上が見込まれる。
- 機械の共同利用について具体的に検討を進め、新しい担い手が集落の中心的役割を担うことができるよう協力する。

## 5. 中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引受の意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	営農地
	A	水稻	地区外	水稻	2.1 ha	大柿集落